

2009年度 日本文化人類学会  
第4回理事会（メールによる持ち回り理事会）  
議事録

日時：理事メールリングリストによる持ち回り理事会

2009年8月3日メール配信、8月7日までに返信（締め切り）

\*夏季休暇中の理事会招集にかんがみ、8月7日の締切日以降に届いた回答（返信）についても、回答（返信）があった場合には「返信」扱いとした。

出席者（返信者）：赤堀、上杉、太田、鏡味、春日、岸上、葛野、窪田、栗田、桑山、坂井、佐々木、須藤、瀬川、関根久雄、関根康正、鷹木、名和、松田、山本、吉岡、和崎

〔承認事項〕

1. 朝日賞候補者の推薦について

今年度の朝日賞候補者推薦依頼について、総務会の推薦候補者が承認された。

〔報告事項〕

1. 2009年度第3回理事会議事録について

メールの添付ファイルとして議事録を回覧し、次回9月27日の第5回理事会で「承認」を求めることとした。

2. 第43回研究大会（民博）決算報告について

第43回研究大会（民博）運営費について、大会事務局代表（佐々木理事）より、会計資料の提示と共に、赤字額が365,968円であることが報告された。これに会員からの寄付金計360,600円を充てると、最終的赤字額は5,368円で想定内に収まっていることから、先の理事会、評議員会、総会での決定に基づき、学会会計の予備費で補填するとの基本方針を確認。なお、赤字の処理については、次回9月27日の第5回理事会にて審議することとした。

〔審議事項〕

1. 第24期評議員選挙管理委員の選出・委嘱について

第24期評議員選挙管理委員を理事から4名、理事外から6名選出・委嘱する件について、総務会に一任することが承認された。

2. 「研究発表査読委員会」の立ち上げについて

研究大会運営検討委員、会長、総務担当理事、第44回研究大会（立教大）準備委員会代表による合同会議を7月19日（日）に開催し、総会で承認された査読制の導入を前提に、次回研究大会の準備の進め方について検討を行ったことが報告された。その結果、山本会長より、理事会の委員会として、査読制の導入に不可欠な「研究発表査読委員会」を以下の会員で立ち上げることが提案され、承認された。

松田素二理事（委員長）

栗田博之理事

渡邊日日会員（理事外）

以上